

授業科目名	歌曲実習 I	担当形態	実習		
		開講学期	春学期		
担当教員	相可 佐代子	単位	1	年次	3

＝授業のテーマ及び到達目標＝

歌曲基礎演習を継続したうえで、会話の発音と歌唱時の発音の違いを理解し、より深い歌唱表現を身に付けることを目標とします。

＝履修の条件と学習の方法＝

提案する課題曲より2曲を各自が選択し、詩の発音や解釈、歌唱表現を習得する。
 単独で歌って頂きますので予習をしっかりとって授業に臨むこと。

＝授業の概要＝

フォーレの歌曲と他の作曲家（ドビュッシー、アーン、プーランクなど）の歌曲を一曲ずつ各自選択し、フランス語の発音に留意しながら、表現できるよう工夫する。また時代背景と共に変化していくフランス歌曲について追求する。

＝授業計画＝

- 1回 ガイダンス：シラバス（講義の目標や内容）の確認。フランス語の発音復習①
- 2回 フランス語の発音復習② 提案する課題曲より各自が2曲決定。
- 3回 課題曲における解釈と歌唱時の発音について①
- 4回 課題曲における解釈と歌唱時の発音について②
- 5回 課題曲における解釈と歌唱時の発音について③
- 6回 言葉と表現の結びつき①
- 7回 言葉と表現の結びつき②
- 8回 各自の発音を再度確認
- 9回 表現力の追求①
- 10回 表現力の追求②
- 11回 表現力の追求③
- 12回 表現力の追求④
- 13回 表現力の追求⑤
- 14回 最終発表
- 15回 発表時の反省、まとめ

＝テキスト（必携）＝

書籍名：フォーレ歌曲全集（歌曲基礎演習で使用したもの）
 出版社：全音楽譜出版
 ※その他の曲についてはガイダンス時に説明

＝参考書・参考資料（必携）＝

＝成績評価の方法と評価の基準＝

授業内、最終発表での演奏において、課題曲に取り組む態度、積極性、発音や表現等を評価し、出席状況を加え、総合的に判断します。

=その他=